

ORC新ロゴマークならびに新機種ATR機の機体デザインについて

オリエンタルエアブリッジ株式会社（以下、「ORC」）は、お客様のおかげをもちまして昨年創立60周年を迎えることが出来ました。また次期長崎離島路線用の更新機材として、ATR社のATR42-600（48席）2機の導入を決定し、すでにお知らせしているところです。この未来への新たな節目となる今、弊社の社名ロゴと新機種のデザインを一新することといたしましたのでお知らせします。

1. 新ロゴマーク→2023年3月1日より新ロゴへ変更
現) 新)



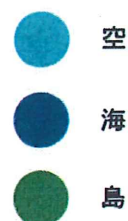
2. 新機種→2022年12月5日（予定）長崎へ空輸後に訓練、その後2023年夏より就航予定



DESIGN CONCEPT

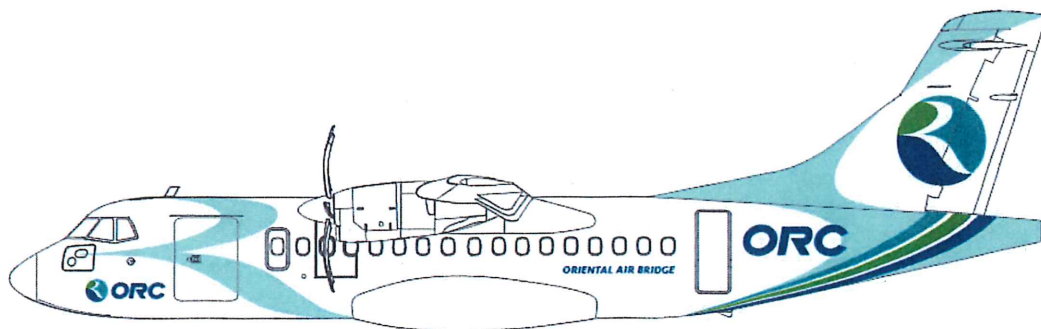


テーマカラー



ORC ロゴマーク・デザインコンセプト

長崎と離島を結ぶ「空の架け橋」であるオリエンタルエアブリッジ。その社名に込められた思いをシンボリックに表現するためにヴィジュアルイメージとして選んだのが「空」「海」「島」。この3つの要素を色で表現し、飛行機をイメージさせる「飛翔する海鳥」をデザイン化し重ね合わせ、コーポレートシンボルとした。さらに英文ロゴタイプは、安心安全な高い信頼性を感じさせる企業イメージを表現するために安定感のあるボールド系のロゴデザインとした。



ORC 機体デザインコンセプト

デザインコンセプトは「飛翔する海鳥」。五島灘を大きく羽根を広げ悠々と飛ぶ海鳥の姿をイメージしたデザイン。白いボディーカラーをベースに、機体前方には「飛翔する海鳥」をイメージしたフォルムと繋ぐように後方にも流線型のデザインを配し軽やかで優しいデザインを目指した。